

2025年3月14日

## データ蓄積からAIを活用したデータ利活用までを一気通貫で支援するため GROWTH VERSEと資本業務提携を締結

～効率的なデータ分析で最適な購買体験の設計までを支援～

BIPROGYは、データ×AIで企業の成長力を最大化するためのAIサービスを提供するGROWTH VERSEと資本業務提携を締結しました。今回の業務提携により、AIを活用した効率的なデータ分析でお客さまのOne to Oneマーケティングを高度化し、安全にデータを蓄積する社内システムの構築から最適な購買体験を設計するデータ利活用までを一気通貫で支援していきます。

今後BIPROGYは、GROWTH VERSEと共に、AIを活用した効率的なデータ分析によって顧客満足度の高い購買体験を設計できる革新的なサービスの開発を進めています。

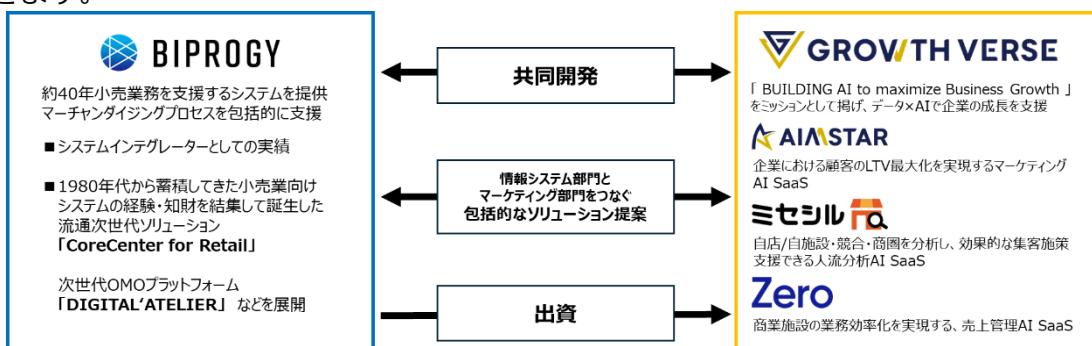
### 【資本業務提携の目的】

BIPROGYは小売業務を支援するシステムを1980年代から提供し続け、マーチャンダイジングプロセスを包括的に実現する小売業向けMDシステム「CoreCenter for retail（コアセンター フォーリテール）」のみならず、AIやIoTなどの最新技術を活用したICTソリューションも提供しています。

今回の業務提携により、社内に散在するさまざまなデータを集約しAIで高度な分析を行うことで、顧客ごとに最適化された情報を個別に訴求するOne to Oneマーケティングを一気通貫で実現します。

### 【資本業務提携の内容】

BIPROGYは、小売店などの基幹システムを構築してきた知見とGROWTH VERSEが保有するAIの知見を掛け合わせることで、安全なデータの保管から蓄積されたデータの利活用を支援していきます。



### ・両社プロダクトのデータ連携で顧客のマーケティング活動を支援

両社が持つプロダクトをAPI連携などによりシームレスに統合することで、より高度な機能と利便性を実現します。例えば、GROWTH VERSEの「AIMSTAR」とBIPROGYの各種サービスとのデータ連携を強化し、データ分析の精度向上とマーケティング活動の高度化を実現します。

### ・ソリューション提案力の強化

両社の製品やサービスを組み合わせた包括的なソリューションを提案し、顧客の多様なニーズに対応した課題を解決します。社内に散在するさまざまなデータを効率的に活用できるようにし、安全なデータの蓄積からAIを活用した効率的なデータ分析までを一気通貫で支援します。

また、必要に応じてアプリ開発や EC の改修なども行い、顧客接点ツールの提供なども行います。

#### ・AI サービスの共同開発に着手

BIPROGY の持つ豊富な業務知識やデータと GROWTH VERSE の AI 技術を融合させた新サービスの共同開発を進めていきます。顧客ごとにより最適化された情報を的確に訴求することで、顧客満足度と購買率を同時に引き上げられる AI サービスの開発を目指します。

#### 【今後の取り組み】

今後も BIPROGY は、小売事業者が直面する社会課題を AI などのデジタル技術で解決し、事業環境の変化や生活者の購買行動変化にも対応した未来型リテールの実現を推進していきます。

以 上

■株式会社 GROWTH VERSE (<https://growth-verse.ai/>)

代表者：代表取締役 CEO 渡部 知博、代表取締役 CTO 南野 充則

所在地：東京都豊島区池袋 2-60-3 グレイスロータリービル 7F

設立：2021 年 6 月

#### ■関連リンク：

BIPROGY の小売業ソリューション <https://www.biprogy.com/solution/theme/retail.html>

マーケティング AI SaaS 「AIMSTAR」 <https://aimstar.net/>

※CoreCenter は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※AIMSTAR は、株式会社 GROWTH VERSE の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

＜本ニュースリリースに関するお問い合わせ＞

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)

### BIPROGYグループの「経営方針（2024-2026）」

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤の強化」の3つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ります。

#### コア事業

集中と選択により強みのある領域を確立し  
提供価値と収益性を高める

- ・注力領域の明確化により強みある領域の確立
- ・開発生産性・安定性の向上
- ・サービス型ビジネスの拡大

ファイナンシャル

リテール

エネルギー

モビリティ

OTインフラ

#### 成長事業

積極的な投資により提供価値を高め  
新たな収益基盤を確立する

- ・新たなサービス領域の獲得と成長市場におけるシェア獲得
- ・社会課題を解決する社会DX事業の共創・展開の加速
- ・ASEAN主要国でのビジネス展開

市場開発

事業開発

グローバル

#### 【コア事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「リテール領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、リテール産業のさらなる発展を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>